

第76回日本老年医学会関東甲信越地方会

会 長	山中 崇 東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座 特任教授
会 期	2024年9月28日(土) 現地開催
会 場	東京大学医学部教育研究棟14階 鉄門記念講堂 ほか 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
本 部	東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座 〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1
運営事務局	株式会社プロコムインターナショナル 〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階 TEL：03-5520-8821 E-mail：jgs-kanto76@procom-i.jp

CONTENTS

ご案内

ご挨拶	3
交通案内図・会場周辺図	4
会場案内図	5
参加者へのご案内・単位のご案内	6
口演座長・演者へのご案内	8
演題発表時の利益相反（COI）状態開示方法について	10
日程表	11

プログラム	12
-------------	----

抄録

教育講演	16
ランチョンセミナー	18
特別講演	20
漢方スポンサードセミナー	22
一般演題（1）	24
一般演題（2）	27
奨励賞候補演題（奨励賞選考会）	30

協賛団体・協賛企業一覧	34
-------------------	----

ご挨拶

第76回日本老年医学会関東甲信越地方会 会長
東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座 特任教授
山中 崇



この度、第76回日本老年医学会関東甲信越地方会を2024年9月28日（土）、東京大学医学部教育研究棟14階鉄門記念講堂および13階セミナー室にて開催する運びとなりました。

本地方会は、毎年、老年医学に関する興味深い症例が報告され、各種老年病の病態、診断、治療など多方面から熱心な討論が行われ、老年医学の進歩発展のためにも非常に重要かつ有意義な会となっております。稀な症例、示唆に富む症例を共有して、明日からの臨床に役立てていただければ幸いです。

今回は一般演題として20演題の応募をいただきました。そのうち8演題は奨励賞候補演題として発表していただきます。奨励賞の受賞をかけて、若手の先生方の熱い発表を期待しております。

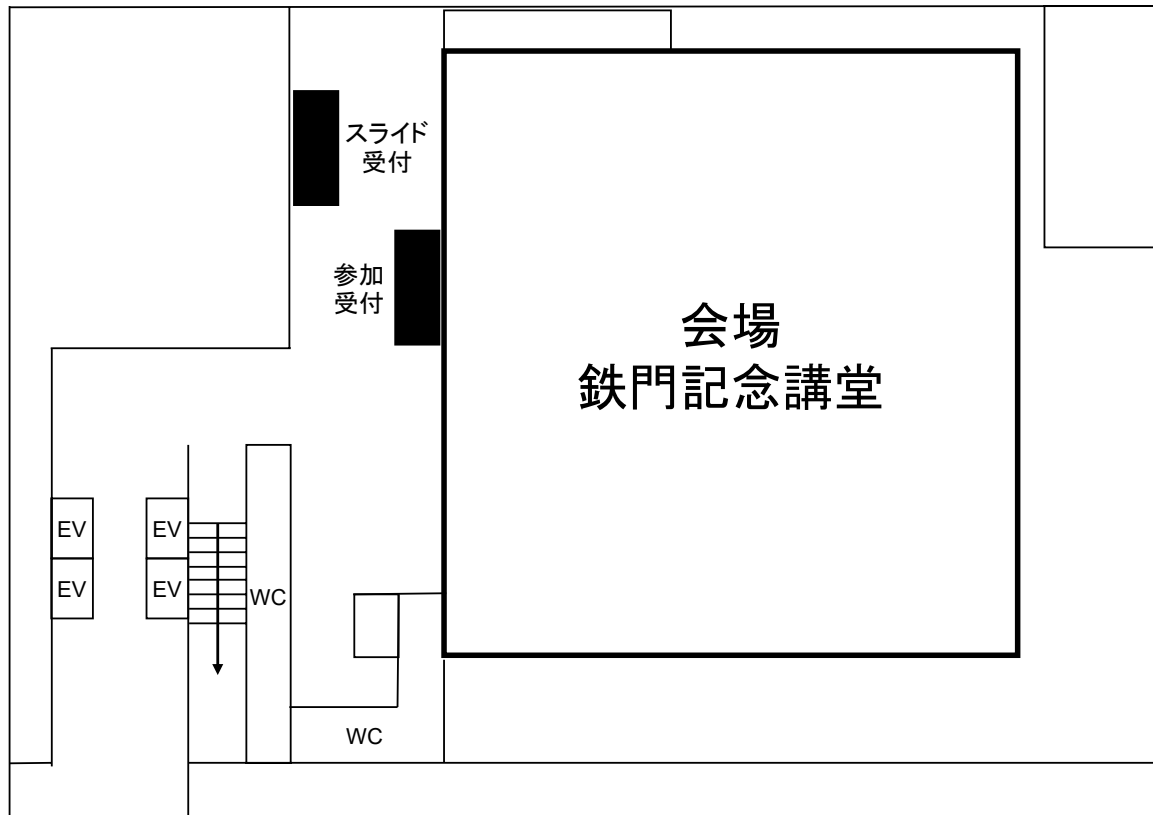
また、本地方会では老年医学に関する最新のトピックスについて学ぶことができます。第76回地方会では、教育講演として「高齢者救急について 我々高齢者の専門家は何をすべきなのか？」について長谷川 浩先生よりご講演いただきます。特別講演では「高齢者のフレイル・サルコペニアとその対策」について小川純人先生にご講演いただきます。そのほか、アルツハイマー型認知症の治療、高齢者における漢方治療に関する講演もいただきます。

昨年に引き続き、本年も現地開催のみといたしました。是非とも会場で、老年医学に関わる先生方同士の交流を深めていただきたく存じます。

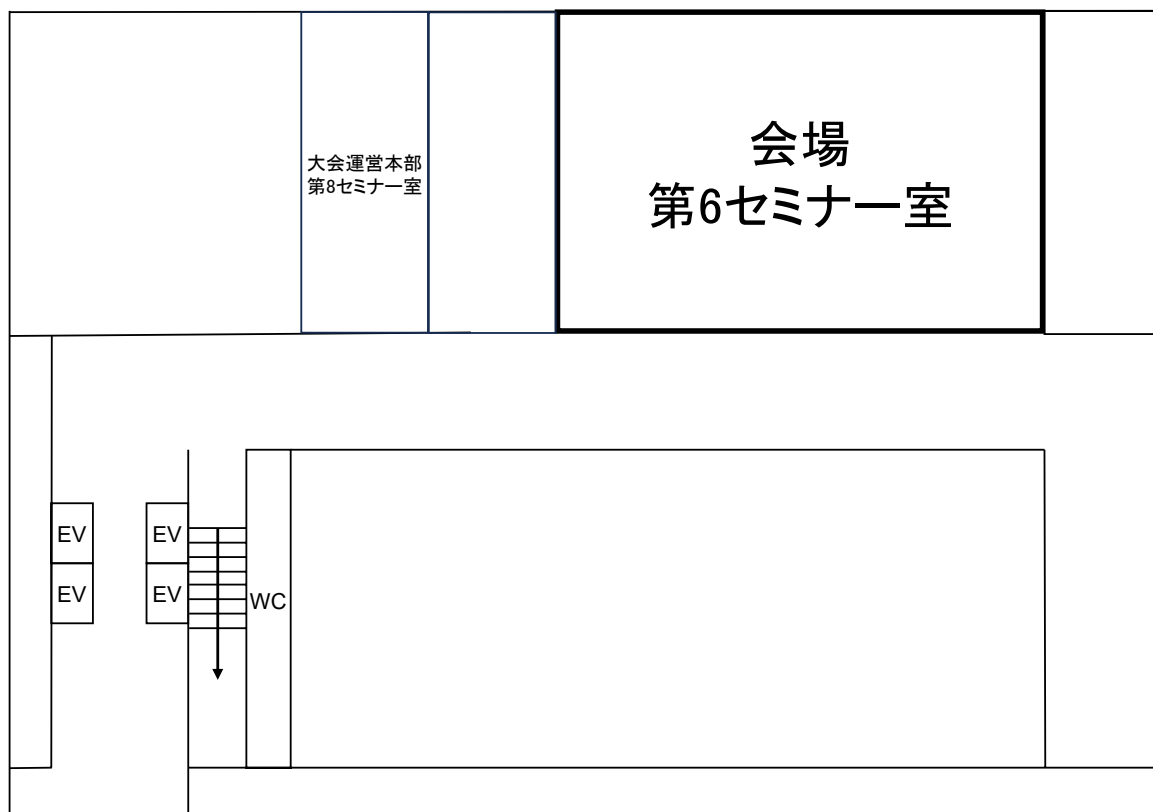
至らないところも多々あると思いますが、参加される先生方にとって実りのある会になれば幸いです。

会場案内図

医学部教育研究棟 14階 鉄門記念講堂



医学部教育研究棟 13階 第6セミナー室



参加者へのご案内・単位のご案内

■開催形式

本地方会は現地開催のみとなります。LIVE 配信、オンデマンド配信は行いません。

■参加受付

参加受付は下記の場所・時間にて開設いたします。

開設場所：東京大学医学部教育研究棟 14 階 鉄門記念講堂ホワイエ

開設時間：9 月 28 日（土）8：20～17：00

※事前参加登録は行いませんのでご了承ください。

■参加費

2,000 円

※お支払いは現金のみとなります。（クレジットカードは使用できません。）

■参加証

参加費と引き換えに参加証（ネームカード）をお渡しいたします。

各自で所属・氏名を記入し、会場内では必ずご着用ください。

（着用がない場合、講演会場にはご入場いただけません。）

■プログラム・抄録集

関東甲信越支部の代議員の方には事前送付いたしますので、ご参加される方は当日忘れずにご持参ください。

また、別途購入を希望される方には、1 冊 1,000 円で販売いたします。

数に限りがございますのでご了承ください。

■単位

下記の聴講により、老年科専門医・高齢者栄養療法認定医・老人保健施設管理認定医の資格更新のための研修単位が取得できます。

※会期当日、必ず専門医・認定医カードをご持参のうえ、受付にお越しください。

<取得単位数>

地方会参加・・・・・・・・・・7単位

教育企画の聴講・・・・・・・・3単位

発表者・・・・・・・・・・2単位

※座長は単位対象になりません。

■参加者へのお願い

- ・講演会場内での撮影および録音は禁止させていただきます。
- ・講演会場内での携帯電話のご使用は禁止させていただきます。会場内では電源をマナーモードに設定してください。
- ・講演会場内での呼び出しはいたしません。
- ・鉄門記念講堂では飲食が禁止されております。ご了承ください。

奨励賞選考委員

岩切 理歌（東京都健康長寿医療センター 総合内科・高齢診療科 部長）
金子 英司（東京医科歯科大学 統合教育機構 准教授）
金高 秀和（横山外科内科 院長）
佐藤 友彦（東京医科大学 高齢総合医学分野 准教授）
山中 崇（東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座 特任教授）

（敬称略・50 音順）

■関連会議

- ・日本老年医学会関東甲信越支部 世話人会
場所：東京大学医学部教育研究棟 13F「第 6 セミナー室」
時間：10：25 ～ 10：55
- ・日本老年医学会関東甲信越支部 総会
場所：東京大学医学部教育研究棟 14F「鉄門記念講堂」
時間：11：00 ～ 11：20

口演座長・演者へのご案内

■発表時間

- ・指定演題の発表時間は事前にご案内いたしました通りです。
- ・一般演題の演者一人あたりの発表時間は下記の通りです。
発表：7分 質疑：3分
- ・奨励賞選考会（奨励賞候補演題）の演者一人あたりの発表時間は下記の通りです。
発表：8分 討論：4分
- ・プログラムの進行に支障のないよう、発表時間は厳守してください。

■座長の方へ

- ・14階 総合受付に座長受付を設置します。ご担当セッションの開始30分前までに受付をお済ませください。
- ・ご担当セッション開始15分前までに会場内前方右手の次座長席へお越しください。
- ・発表順はプログラム記載の通りですが、進行ならびに追加発言等に関しましては座長に一任いたします。演者お一人の発表時間を厳守し、セッション終了時間の厳守にご協力をお願いいたします。活発な討論が行われますようご配慮をお願いいたします。
- ・前のセッションが早く終了した場合は、プログラム記載の担当セッション開始時間までお待ちください。

■口演発表者の方へ

<受付>

- ・発表形式は、PCプレゼンテーションとなります。
- ・主催者で用意するパソコンのOSはWindows10となります。
- ・発表データのスライドサイズは16:9を推奨します。
- ・発表時間の30分前までにPC受付にて、発表データの提出、試写確認をお願いします。
- ・ご自分のPCを持ち込む場合も、口演発表者は必ずPC受付にお立ち寄りください。受付後、担当オペレーターの立ち会いのもとで、動作確認（試写）を行ってください。セッション進行時間の都合上、各発表会場内およびPC受付での画像修正はできませんので、必ず事前にご確認をお願い申し上げます。

<メディア持ち込み・PC持ち込みについて>

- ・発表時間の30分前までにPC受付にて、発表用ファイルの提出、試写確認をお願いします。
- ・ご提出いただくデータの損失を避けるため、事前にバックアップを取ってください。

【発表データを持ち込まれる方】

- ・講演会場でご用意するPCのOSは、Windows10です。
- ・Microsoft PowerPoint2019で作成してください。
- ・音声もご使用いただけます。
- ・USBメモリーに、発表用ファイルをコピーしてご持参ください。
- ・発表ファイルには、演題番号と発表者名をファイル名として設定してください。
- ・音声や動画データがある場合は、必ずオリジナルデータもご持参ください。
- ・メディアを介したウィルス感染の事例がありますので、最新のウィルスチェックソフトでスキャンを行ってください。
- ・PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。
発表原稿が必要な方は、あらかじめ原稿をプリントアウトしてお持ちください。
- ・発表のためお預かりしたデータは、学会終了後に事務局で責任を持って消去いたします。

【PC をご持参いただく方】

- ・利用機種、OS、アプリケーションに制限はありませんが、外部出力の接続は HDMI モニター出力端子によるモニター出力に限ります。一部のノートパソコンでは変換アダプターが必要な場合がございますので、必ず各自でご用意ください。
- ・PC をご持参いただく場合でも、PC 受付にて必ず動作確認を行ってください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定、ウィルスチェックならびに起動時のパスワードは予め解除しておいてください。
- ・電源ケーブルを必ずご持参ください。バッテリーでのご使用はトラブルの原因となります。
- ・必ずバックアップ用データ（USB メモリー）をご持参ください。
- ・発表終了後は会場内左手前方の PC オペレーションデスクにて PC をご返却いたします。スペースの関係上、講演終了後は速やかにお引取りくださいますよう、お願いいたします。

<発表>

- ・担当オペレーターが会場内プロジェクターへの PC 接続を行います。発表中の PC 操作はご自身で行ってください。
- ・発表開始 15 分前までに会場内前方左手の次演者席へお越しください。

■ PC 受付

【場 所】東京大学医学部教育研究棟 14 階 ホワイエ

【開設時間】9 月 28 日（土）8：20 ～ 16：30

演題発表時の利益相反（COI）状態開示方法について

■開示対象

本地方会で演題を発表する全ての筆頭演者は、利益相反の有無にかかわらず発表時にその開示を行う必要があります。

■開示方法

開示用スライドは、下記のスライド見本（スタイルの変更は可）に準じて作成してください。

演題発表の際、作成した開示用スライドを発表データ（スライド）の1枚目に入れて、利益相反について開示してください。

※申告すべき利益相反（COI）状態がない場合のスライド見本
（フォントは変更可能です。）

**第76回日本老年医学会
関東甲信越地方会
COI 開示**

発表者名：老年太郎、東京次郎、◎京都三郎（◎代表者）

演題発表に関連し、発表者らに開示すべきCOI 関係にある企業などはありません。

※申告すべき利益相反（COI）状態がある場合のスライド見本
（フォントは変更可能です。）

**第76回日本老年医学会
関東甲信越地方会
COI 開示**

発表者名：老年太郎、東京次郎、◎京都三郎（◎代表者）

演題発表に関連し、発表者らが開示すべきCOI 関係にある企業などとして、

①顧問：	開示すべき内容がある項目のみ記載
②株保有・利益：	
③特許使用料：	
④講演料：	（記載例） 講演料： 平安製薬、縄文製薬 原稿料： 平安製薬 奨学寄付金： 鎌倉製薬、室町製薬
⑤原稿料：	
⑥治験・受託研究・共同研究費：	
⑦奨学寄付金：	
⑧寄付講座所属：	
⑨贈答品などの報酬：	

■利益相反に関して

利益相反（COI）についての詳細は日本老年医学会ホームページ「利益相反」ページをご確認ください。

<https://jpn-geriat-soc.or.jp/coi/index.html>

日程表

9月28日（土）

	A会場（鉄門記念講堂）	B会場（13階セミナー室）
9:00	8:50～9:00 開会式	
	9:00～10:00 一般演題（1） （座長 廣瀬大輔）	
10:00	10:05～10:55 教育講演 長谷川浩 （座長 浦野友彦）	
		10:25～10:55 世話人会
11:00	11:00～11:20 総 会	
12:00		
		11:30～12:30 ランチョンセミナー 本井ゆみ子 （座長 井桁之総） 共催：エーザイ株式会社
13:00	12:40～13:30 特別講演 小川純人 （座長 山中 崇）	
14:00	13:35～14:35 一般演題（2） （座長 阿部庸子）	
15:00	14:40～16:16 奨励賞候補演題（奨励賞選考会） ★座長 佐藤友彦、岩切理歌 ★奨励賞選考委員 岩切理歌、金子英司、金高秀和、 佐藤友彦、山中 崇	
16:00		
17:00	16:25～17:25 漢方スポンサードセミナー 萩原圭祐 （座長 秋下雅弘） 共催：株式会社ツムラ	16:25～16:55 奨励賞選考委員会
	17:25～17:30 表彰式・閉会式	
18:00		

プログラム

8:50 ~ 9:00 開会式

9:00 ~ 10:00 一般演題 (1)

座長：廣瀬 大輔（国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 高齢者総合診療部／老年内科 医長）

1 在宅医療における透析非導入の高齢 CKD 患者の一例

○ 服部 ゆかり¹、辻 彼南雄²、工藤 香代²、山内 和枝²、木棚 究¹、小川 純人³、山中 崇¹

¹ 東京大学大学院医学系研究科在宅医療学講座

² 医療法人社団 互酬会 水道橋東口クリニック

³ 東京大学医学部附属病院老年病科

2 末期心不全高齢患者の唯一の家族が末期癌と判明した一例

○ 大川 庭熙¹、眞野 暁子²、中山 智博¹、濱谷 広頌¹、片岡 愛¹、村野 陽子¹、岩切 理歌¹、川口 東子³、坪光 雄介⁴、藤本 肇⁴

¹ 東京都健康長寿医療センター 総合内科・高齢診療科

² 東京都健康長寿医療センター 心臓外科

³ 東京都健康長寿医療センター 地域連携課

⁴ 東京都健康長寿医療センター 循環器内科

3 ウェルビーイングを実現するヘルスケア施設の環境評価指標の開発に関する研究

○ 塩崎 裕太

千葉大学大学院融合理工学府創成工学専攻

4 抜歯により解熱し熱源が根尖性歯周組織炎と確定し得た二例

○ 増田 有希乃、木村 琢磨、馬淵 卓、小林 裕一、黒木 平、関口 大樹、大内 修司、山田 徹、石田 岳史、橋本 正良

東京医科歯科大学総合診療科

5 GLIM 基準を用いた高齢入院患者の低栄養評価～当院老年病科における現状～

○ 男澤 由佳¹、澤田 実佳¹、山田 咲¹、石井 正紀²、小川 純人²、関根 里恵¹

¹ 東京大学医学部附属病院 病態栄養治療部

² 東京大学医学部附属病院 老年病科

6 COVID-19 肺炎および急性期脳梗塞で入院し消化管穿孔を来した一例

○ 佐藤 健太、高附 里江、輪千 督高、神崎 恒一

杏林大学医学部高齢医学教室

10:05 ~ 10:55 教育講演

座長：浦野 友彦（国際医療福祉大学医学部 老年病学 主任教授 介護老人保健施設マロニエ苑 施設長）

高齢者救急について我々高齢者の専門家は何をすべきなのか？

○ 長谷川 浩

杏林大学医学部総合医療学 救急総合診療科、高齢医学、もの忘れセンター 教授

10:25 ~ 10:55 世話人会

11:00 ~ 11:20 総会

11:30 ~ 12:30 ランチョンセミナー

座長：井桁 之総（国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 認知症科 部長）

共催：エーザイ株式会社

アミロイド抗体療法とタウ蛋白研究

本井 ゆみ子

順天堂大学医学部附属順天堂医院認知症疾患医療センター 認知症治療学講座 特任教授

12:40 ~ 13:30 特別講演

座長：山中 崇（東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座 特任教授）

高齢者のフレイル・サルコペニアとその対策

小川 純人

東京大学大学院医学系研究科老年病学 教授

13:35 ~ 14:35 一般演題 (2)

座長：阿部 庸子（社会福祉法人浴風会 浴風会病院 研修部長）

7 帯状疱疹後に視神経脊髄炎を発症した高齢男性の一例

○ 徐 熙允¹、松本 昇也¹、服部 ゆかり¹、石井 正紀¹、小川 純人¹、秋下 雅弘¹、久保田 暁²

¹ 東京大学医学部附属病院老年病科

² 東京大学医学部附属病院脳神経内科

8 認知症の診断に難渋した一例

○ 阿部 庸子¹、仁科 一隆¹、藤森 雅博¹、大平 泰之²、矢持 淑子²、内原 俊記³、伊藤 嘉憲¹

¹ 社会福祉法人浴風会 浴風会病院

² 昭和大学医学部臨床病理診断学講座

³ 沖縄県立中部病院

9 ドネペジル塩酸塩 3mg の内服が十二指腸潰瘍を誘発したと考えられる 1 例

○ 佐々木 直子、七尾 道子、高田 和典、豊島 弘一、石井 正紀、小川 純人

東京大学医学部附属病院老年病科

10 レビー小体型認知症の人物誤認症状に対する対応の難しさについて—有料老人ホーム入居夫婦の事例

○ 田所 正典、笠貫 浩史、伏屋 研二、工藤 弘毅、古茶 大樹

聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室

11 膵管内乳頭粘液性腫瘍（非浸潤性腺癌）を伴った RS3PE 症候群の 1 例

○ 近藤 愛里¹、佐々木 慧¹、遠藤 康弘¹、綾織 誠人²、池脇 克則¹

¹ 防衛医科大学校病院 抗加齢血管内科

² 所沢ハートセンター附属 しんとこ駅前クリニック

12 悪性胸膜中皮腫に対する免疫チェックポイント阻害薬での治療後に血球貪食症候群を発症した1例

○ 守田 脩¹、佐塚 まなみ¹、田中 健太¹、吉田 敬士¹、籠尾 南海夫¹、野木森 智江美¹、山田 浩和¹、
小林 寿美子²、山本 寛¹

¹ 東京都健康長寿医療センター呼吸器内科

² 東京都健康長寿医療センター血液内科

14 : 40 ~ 16 : 16 奨励賞候補演題（奨励賞選考会）

座長：佐藤 友彦（東京医科大学 高齢総合医学分野 准教授）

岩切 理歌（東京都健康長寿医療センター 総合内科・高齢診療科 部長）

13 嚥下機能障害を契機に診断された高齢発症の重症筋無力症の一例

○ 和田 誠¹、梶山 愛美香¹、戸村 正樹²、村井 弘之²、吉田 知彦¹、山賀 政弥¹、竹本 稔¹

¹ 国際医療福祉大学成田病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

² 国際医療福祉大学成田病院 脳神経内科

14 四肢の筋力低下を主訴としたギランバレー症候群に早期にIVI gを投与した1例

○ 宮城 佑規、神谷 知紀、櫻井 周、崔 せい、森本 瑠美奈、税所 絢、加藤 熙、竹野下 尚仁、佐藤 友彦、
清水 聡一郎

東京医科大学病院高齢総合医学分野

15 自覚症状から尿閉の診断に苦慮した認知症患者の症例

○ 寺本 麻菜美¹、和田 晃典¹、杉浦 拓海¹、北野 里紗¹、堀内 勇吾¹、名倉 まゆ¹、弓田 悠介¹、
寺本 裕明²、小原 一葉¹

¹ 自衛隊横須賀病院内科

² 自衛隊横須賀病院整形外科

16 高齢発症の皮膚筋炎に対する治療介入により身体的側面に加えて心理的側面も改善した一例

○ 山川 尚子¹、細井 達矢¹、高田 和典¹、豊島 弘一¹、亀山 祐美¹、山田 紗依子²、土屋 遥香²、
藤尾 圭志²、石井 正紀¹、小川 純人¹

¹ 東京大学医学部附属病院 老年病科

² 東京大学医学部附属病院 アレルギー・リウマチ内科

17 デュラグルチド中止後から血糖増悪を来し、高浸透圧高血糖状態を発症した高齢者2型糖尿病の1例

○ 吉田 航大、山口 彩乃、野牛 勇佑、上 紗央理、大橋 優美、原馬 智美、前澤 善朗

千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

18 高血糖と脾臓の腫瘍性病変を契機にびまん性大細胞型B細胞リンパ腫（DLBCL）の診断に至った一例

○ 麓 隆太郎¹、大庭 和人¹、堀越 裕介²、橘 盛昭³、小寺 玲美¹、豊島 堅志¹、千葉 優子¹、
宮腰 重三郎³、荒木 厚¹、田村 嘉章¹

¹ 東京都健康長寿医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科

² 東京都健康長寿医療センター消化器・内視鏡内科

³ 東京都健康長寿医療センター血液内科

19 糖尿病増悪とCRP上昇の併発から診断に至った肝内胆管癌の一例

○ 鳥海 修司¹、和田 誠¹、梶山 愛美香¹、樋口 肇²、小無田 美菜³、吉田 知彦¹、山賀 政弥¹、竹本 稔¹

¹ 国際医療福祉大学成田病院糖尿病内科

² 国際医療福祉大学成田病院 腫瘍内科

³ 国際医療福祉大学 病理診断科

20 ポリスチレンスルホン酸カルシウム内服中に消化管穿孔を発症した高齢心不全の症例

○ 米山 雅彦¹、坪光 雄介¹、六反 啓文²、新井 富生²、石川 譲治¹、原田 和昌¹

¹ 東京都健康長寿医療センター 循環器内科

² 東京都健康長寿医療センター 病理診断科

16：25～16：55 奨励賞選考委員会

16：25～17：25 漢方スポンサードセミナー

座長：秋下 雅弘（東京都健康長寿医療センター センター長）

共催：株式会社ツムラ

補腎剤の抗フレイル効果 — from bench to bedside —

萩原 圭祐

大阪大学大学院医学系研究科 先進融合医学共同研究講座 特任教授

17:25～17:30 表彰式・閉会式